

科目名	単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)				
世界史探究	4	全日制・普通科・第2年次	『詳説世界史』(山川出版社)				
科目の目標	<p>○(何を学ぶか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。(知識及び技能)</p> <p>○(どのように学ぶのか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。(思考・判断・表現)</p> <p>○(何ができるようになるのか)世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。(主体的に学習に取り組む態度)</p>						
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 ＜単元・題材の評価規準＞	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な 資質・能力の育成 に関わる他教科等 との関連
4月 2週 3日	世界史へのまなざし1・2	3	<p>①知識・技能 自然環境と人類の関わり、および人類の進化の過程の概要を理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 日常生活のなかに世界史とつながっているモノを見出し、自分自身と世界のつながりを多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 日常生活と世界史のつながりについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○人類の誕生を地球46億年の歴史のなかに位置づけて考察する。</p> <p>○自然環境と人類の関わりを概要を理解する。</p> <p>○人類の進化の過程の概要を理解する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・理科・地理
4月 3週 4日	第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺	4	<p>①知識・技能 オリエントの大半が乾燥地帯であること、そのなかで大河流域のメソポタミアとエジプトで灌漑農業をもとにいち早く文明化したことを理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 資料をもとに、当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 オリエント文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○オリエントの風土と文明と諸国家を理解する。</p> <p>○アッシリアのオリエント統一などの背景を多面的・多角的に考察し表現する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・理科・地理
4月 4週 4日	第1章 文明の成立と古代文明の特質 3 南アジアの古代文明	4	<p>①知識・技能 南アジアが南北に大きく二分されること、それぞれの風土に適合した生活が古くから営まれていたことを理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 ヴァルナ制やジャーティ集団の成立をもとに、アーリヤ人社会に富や地位の差が生まれていった背景や原因を考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 南アジアの古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○南アジアの地理的環境、インダス文明が栄えた場所の特徴を理解する。</p> <p>○アーリヤ人の進入が南アジアにもたらした変化について多面的・多角的に考察し表現する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
5月 1週 4日	第1章 文明の成立と古代文明の特質 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明	4	<p>①知識・技能 東アジア各地の風土が、それぞれの地で多様な生業とそれに基づく先史文化を生み出したこと、各地で人々の移動や交流がおこなわれたこと、南北に長く広がるアメリカ大陸の各地で、それぞれの地域の環境に適應した文化・文明が発展したことを理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 資料をもとに、当時の政治や支配のあり方を多面的・多角的に考察し表現している。南北アメリカ文明に共通する特徴、とくにユーラシアやアフリカの古代文明とは異なるものを多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 中国の古代文明・南北アメリカ文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○東アジアの気候・殷と周の支配関係を理解する。</p> <p>○春秋時代と戦国時代を比較し違いを見出す。</p> <p>○北米と中南米の先住民社会での支配の在り方を多面的・多角的に考察し表現する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
			<p>①知識・技能 中央ユーラシアの厳しい環境に適應した遊牧民やオアシス民の生活のありさまや、彼らの周辺の諸勢力との関係を理解している。秦・漢といった統一国家の支配体制について、それまでの春秋・戦国時代と比較したうえで理解している。</p>	定期考査／提出課題／発問評価	<p>○中央ユーラシアの人々の生活、騎馬遊牧民国家、オアシス民と遊牧民の関係を多面的・多角的に考察し表現する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに</p>	国語・地理

5月 2週 4日	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界 1 中央ユーラシアー草原とオアシスの世界 2 秦・漢帝国	4	②思考・判断・表現 資料をもとに、中央ユーラシアの人々の動向が、世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。資料をもとに、秦・漢の時代に生じた地域間の結びつきの変化や、統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	○「皇帝」の特質について、それまでの「王」と比較しながら理解する。 ○漢の支配体制の変遷を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	
			③主体的に学習に取り組む態度 中央ユーラシアの動向・秦・漢帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
5月 3週 4日	第2章 中央ユーラシアと東アジア世界 3 中国の動乱と変容 4 東アジア文化圏の形成	4	①知識・技能 魏晋南北朝の動乱がどのように展開したのかについて、遊牧民族との関わりもふまえたうえで理解している。隋・唐の社会や制度、支配体制について、それまでの時代や他の地域との違いや、時期ごとの変化をふまえたうえで理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○遊牧民族の動きと魏晋南北朝の動乱との関係について理解する。 ○唐の勢力圏の広がり、唐代初期の社会の特徴を多面的・多角的に考察する。 ○唐の制度や文化が近隣諸国に与えた影響について理解する。 ○安史の乱前後の唐の制度や社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 資料をもとに、魏晋南北朝時代の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。資料をもとに、隋・唐の社会の特徴や近隣諸国への影響を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 魏晋南北朝の動乱・東アジア文化圏の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
5月 4週 4日	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 1 仏教の成立と南アジアの統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着	4	①知識・技能 南アジアで生まれたさまざまな宗教が、南アジアの社会や周辺諸地域へ与えた影響・インド古典文化の黄金期とされるグプタ朝において、文化がどのように展開したのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○仏教やジャイナ教などの新たな宗教・南アジアでの仏教の発展について理解する。 ○南インドの役割を多面的・多角的に考察する。 ○グプタ朝における宗教や文化の展開・各地の政権の政策を理解する。 ○ヒンドゥー教が南アジアの社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 資料をもとに、インド洋交易の広がり・それまで仏教やジャイナ教が盛んだったことをふまえたうえで、ヒンドゥー教が社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 南アジアで生まれた諸宗教・インド古典文化とヒンドゥー教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
6月 1週 4日	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 3 東南アジア世界の形成と展開	4	①知識・技能 東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○東南アジアの風土について他のアジアや日本と比較したうえで理解する。 ○東南アジアと南アジア・中国との関係・東南アジアにおける国家形成の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 東南アジアの風土や地形をふまえたうえで、南アジアや中国との関係およびその変遷を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 東南アジアの諸国家について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
6月 2週 4日	第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明	4	①知識・技能 アケメネス朝、パルティア、ササン朝といったイラン諸国家がそれぞれどのように興亡したのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○アケメネス朝が広大な領域に中央集権的支配を築くことができた背景や要因、パルティアとササン朝の繁栄の背景や要因を理解する。 ○東西の文明の間で担った役割を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・芸術
			②思考・判断・表現 ササン朝と法隆寺の「獅子狩」図案などの資料をもとに、イラン文明が世界の諸地域に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 イラン文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出			
			①知識・技能 アテネにおいてどのような経緯で民主政が出現したのか、またギリシア文化にはどのような特徴があるのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○ポリスの特徴およびその人々の生活について、理解する。 ○アテネの	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理

6月 3週 4日	第4章 西アジア と地中海周辺の 国家形成 2 ギリシア人の 都市国家	4	②思考・判断・表現 オストラコンなどの考古学的資料や「ペリクレスの演説」などの資料をもとに、ギリシアの人の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	○ペリクレスの早 国主義アテネ民 主政発達の経緯 を理解する。 ○ヘレニズム時 代の歴史的意義 やギリシア文明を 多面的・多角的に 考察し表現する。	○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	
6月 4週 4日	第4章 西アジア と地中海周辺の 国家形成 3 ローマと地中 海支配	4	①知識・技能 ローマがどのような経緯で都市国家から帝国 にいったのか、またローマ人の文化にはど のような特徴があるのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評 価	○ローマ共和政 の特徴・地中海に おける領土拡大 がローマ共和政 に与えた影響を 理解する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を 説明する。 ○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	国語・地理・情 報・芸術
			②思考・判断・表現 モザイク画などの画像資料や資料をもとに、 ローマが地中海世界を統一し、それを維持で きた理由を多面的・多角的に考察し表現して いる。	定期考査／提出課題／発問評 価／発表・レポート提出	○ローマの内乱・ 「ローマの平和」 について理解す る。		
			③主体的に学習に取り組む態度 古代ローマについて、自分が抱いた興味・関 心や疑問、追究してみたいことなどを見出 して、見通しを持って学習に取り組もうとし ている。	提出課題／授業態度／発表・ レポート提出	○ローマ帝国が 危機を迎えた要 因・ローマ帝国の 文化的意義を多 面的・多角的に考 察し表現する。		
7月 1週 4日	第4章 西アジア と地中海周辺の 国家形成 4 キリスト教の 成立と発展	4	①知識・技能 勢力を拡大させていたキリスト教をローマ帝 国がどのように利用しようとしたのかを理解し ている。	定期考査／提出課題／発問評 価	○キリスト教の成 立の経緯を理解 している。 ○ローマ帝国に よるキリスト教へ の対応を多面的・ 多角的に考察し 表現する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を 説明する。 ○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 当時の地中海世界の状況をふまえたうえで、 キリスト教が急速に広がった理由を多面的・ 多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評 価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 キリスト教の成立について、自分が抱いた興 味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見 出して、見通しを持って学習に取り組もうとし ている。	提出課題／授業態度／発表・ レポート提出			
7月 2週 4日	第5章 イスラーム 教の成立と ヨーロッパ世界 の形成 1 アラブの大征 服とイスラーム 政権の成立	4	①知識・技能 イスラーム教がどのように成立し、短期間で 勢力を拡大していったのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評 価	アラブ軍による大 征服の展開・ウマ イヤ朝の特徴・ アッバース朝成 立の背景とその 統治の特徴を理 解する。イスラーム 文化の成立の 経緯を理解し、ま たその特徴やイ スラーム政権の 多極化を多面的 ・多角的に考察し 表現する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を 説明する。 ○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 イスラーム政権の拡大を示す地図やアラベス クなどの画像資料などをもとに、イスラーム教 の成立が西アジアや北アフリカの社会に与え た影響を多面的・多角的に考察し表現してい る。	定期考査／提出課題／発問評 価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 イスラーム教の成立と拡大について、自分が 抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいこ となどを見出して、見通しを持って学習に取 り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・ レポート提出			
9月 1週 4日	第5章 イスラーム 教の成立と ヨーロッパ世界 の形成 2 ヨーロッパ世 界の形成	4	①知識・技能 西ヨーロッパと東ヨーロッパがそれぞれどの ようにして独自の世界を形づくっていったのか を理解している。	定期考査／提出課題／発問評 価	○ヨーロッパの自 然条件と大規模 な人の移動との 関係・ビザンツ帝 国の繁栄・ローマ 教会とフランク王 国の関係・カール の戴冠の意義・ノ ルマン人の歴史的 役割・西ヨー ロッパの封建社 会の仕組みを多 面的・多角的に考 察し表現する。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を 説明する。 ○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 荘園の構造を示す概念図や資料をもとに、西 ヨーロッパに成立した封建社会の特徴を多面的 ・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評 価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 ヨーロッパ世界の形成について、自分が抱い た興味・関心や疑問、追究してみたいことな どを見出して、見通しを持って学習に取り組 もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・ レポート提出			
9月 2週 4日	第6章 イスラーム 教の伝播と西 アジアの動向 1 イスラーム教 の諸地域への伝 播	4	①知識・技能 中央アジア・南アジア・東南アジア・アフリカ の各地でどのようにイスラーム化が進んだのか を理解している。	定期考査／提出課題／発問評 価	○イスラーム化が 中央アジアにもた らした変化・南ア ジアにおいてイス ラーム教が受け 入れられていった 経緯を理解してい る。 ○東南アジアに おいてイスラーム 化が進んだ背景・ アフリカにおいて イスラーム化が進 んだ要因を考察 し表現している。	○資料をもとに話 し合い活動を通し て自分の意見を 説明する。 ○グループに分 かれて考察内容 を発表し合い比較・ 検討をもとに 考察を深める。 ○発表をもとにグ ループで相互評 価し自分の意見 を説明する。	国語・地理
			②思考・判断・表現 『トルコ語・アラビア語辞典』序文などの資料 をもとに、イスラーム教の伝播・拡大において トルコ人の果たした役割を多面的・多角的に 考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評 価／発表・レポート提出			
			③主体的に学習に取り組む態度 イスラーム教の各地への伝播について、自分 が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたい ことなどを見出して、見通しを持って学習に取 り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・ レポート提出			

9月 3週 4日	第6章 イスラ ム教の伝播と西 アジアの動向 2 西アジアの動 向	4	<p>①知識・技能 アッパース朝衰退後の西アジアにおいて、政治的統一は失われたが、経済・文化の交流を通じてイスラーム教徒の連帯が維持されたことを理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 トルコ人の進出・十字軍遠征・モンゴル勢力の襲来といった外圧が、西アジアの社会へおよびした影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 変動する西アジアの情勢について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○トルコ人の進出が西アジアにもたらした変化・十字軍やモンゴルの進出が西アジアにもたらした影響について考察し表現している。</p> <p>○マムルーク朝のもとでのカイロの繁栄がどのように実現したのか・イベリア半島におけるイスラーム勢力の興亡について理解している。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理
9月 4週 4日	第7章 ヨーロ ッパ世界の変容と 展開 1 西ヨーロッパ の封建社会とその 展開	4	<p>①知識・技能 中世の西ヨーロッパで発達した商業の活動状況とその特徴について、従来との比較をふまえて理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 中世都市の景観を示す図像資料や当時の交通路を示す地図をもとに、十字軍が西ヨーロッパに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 中世の西ヨーロッパについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見直しを持って学習に取り組もうとしている。</p>	<p>定期考査／提出課題／発問評価</p> <p>定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出</p> <p>提出課題／授業態度／発表・レポート提出</p>	<p>○中世の西ヨーロッパにおいてローマ＝カトリック教会が普遍的な権威を持つにいたった背景を理解する。</p> <p>○十字軍の遠征の経緯を理解し、それが社会に与えた影響・西ヨーロッパで商業が盛んになった理由を多面的・多角的に考察し表現する。</p>	<p>○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。</p> <p>○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。</p> <p>○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。</p>	国語・地理

10月 1週 4日	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 2 東ヨーロッパ世界の展開	4	①知識・技能 ビザンツ帝国の衰退の過程と、その周辺のスラヴ人および非スラヴ人の動向について理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○ビザンツ帝国の衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ○ビザンツ文化が果たした世界的な意義について理解する。 ○スラヴ人が各地域で自立していった経緯を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 2週 4日	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 3 西ヨーロッパ世界の変容	4	①知識・技能 封建社会の衰退と教皇権の衰退の過程および中央集権国家に向けた西ヨーロッパ各国の動きを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○封建社会が解体に向かった背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ○教皇権の衰退と王権の伸張の関係・各国における、身分制議会の成立と王権の伸張の関係を理解する。 ○百年戦争によるイギリスとフランスの変容を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 3週 4日	第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 4 西ヨーロッパの中世文化	4	①知識・技能 中世の西ヨーロッパの文化について、キリスト教の影響が大きかったことを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○中世の西ヨーロッパにおいてキリスト教が果たした文化的役割を理解する。 ○西ヨーロッパにおける大学の成立過程を理解する。 ○中世の西ヨーロッパの美術や文学と、その時代の社会との関係を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
10月 4週 4日	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 1 アジア諸地域の自立化と宋	4	①知識・技能 10～12世紀の東アジアの情勢について、東アジア内の交流と再編を中心に理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○10世紀前半に東アジアで政権の交替があいついだ背景や、そこで成立した諸国の共通点を理解する。 ○宋の対外関係の特徴・宋代の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 ○宋における社会や経済の発展の様子を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月 1週 4日	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 2 モンゴルの大帝国	4	①知識・技能 モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○モンゴル帝国が成立した背景・モンゴル帝国時代の東西交流の新鮮さ・ティムール朝がモンゴル帝国から受け継いだものを多面的・多角的に考察し表現する。 ○モンゴル帝国による支配が東アジアにおよぼした影響・モンゴル帝国解体の要因を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月 2週	第9章 大交易・大交流の時代 1 アジア交易世界の興隆	4	①知識・技能 「世界の一体化」が始まった時期のアジアにおいて、どのような動きがあったのかを理解している。	定期考査／提出課題／発問評価	○明朝初期の国内統治の特徴・明との朝貢関係が諸地域にもたらした影響・明代後期の中国の社会・経済・文化と世界の商業の活発化との関係を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理

4日			③主体的に学習に取り組む態度 アジア交易世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出	考察し表現する。 ○モンゴル帝国解体後のアジア各地の状況・世界的な商業の発展が明の朝貢体制におよぼした影響を理解する。	グループで相互評価し自分の意見を説明する。	
11月3週4日	第9章 大交易・大交流の時代 2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容	4	①知識・技能 ヨーロッパの海洋進出について、その動機や背景、経緯を理解している。 ②思考・判断・表現 ヨーロッパ人による航海と探検を示す地図や資料をもとに、ヨーロッパの海洋進出が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ヨーロッパの人々が遠洋に乗り出していった動機や背景・16世紀に一体化が始まった「世界」の性格を多面的・多角的に考察し表現する。 ○ヨーロッパの人々の進出がアジアにもたらした影響や変化を理解する。中南米の先住民が短期間でスペイン人に征服された要因を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
11月4週4日	第10章 アジア諸帝国の繁栄 1 オスマン帝国とサファヴィー朝	4	①知識・技能 オスマン帝国とサファヴィー朝がどのように支配を確立し、統治をおこなっていたのかを理解している。 ②思考・判断・表現 オスマン帝国とサファヴィー朝を比較したうえで、それぞれの特徴や両者の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 オスマン帝国とサファヴィー朝について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見だして、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○オスマン帝国の基礎が築かれた経緯・オスマン帝国の勢力拡大の経緯を理解する。 ○オスマン帝国の統治が当時の人々に与えた影響・サファヴィー朝の支配がイラン社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
12月1週4日	第10章 アジア諸帝国の繁栄 2 ムガル帝国の興隆	4	①知識・技能 ムガル帝国において非イスラーム教徒に対する施策がどのように変化したのかを理解している。 ②思考・判断・表現 ムガル帝国時代の細密画などの画像資料や領域を示す地図などをもとに、ムガル帝国の興隆と衰退が南アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 ムガル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ムガル帝国の基礎が築かれた経緯を理解する。 ○ムガル帝国におけるヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ○ムガル帝国の衰退の背景や要因を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・美術
12月2週4日	第10章 アジア諸帝国の繁栄 3 清代の中国と隣接諸地域	4	①知識・技能 清朝の基礎が築かれた経緯や清代の政治と社会の特徴および周辺諸国との関係について理解している。 ②思考・判断・表現 皇帝を描いた画像資料や『康熙帝伝』などの資料をもとに、清代の皇帝と従来の中国王朝の皇帝との違いを多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 清代の中国と隣接諸地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○清朝の領土に組み込まれた民族と、彼らがどのように統治されていたかを理解する。 ○清代における周辺諸国と中国との関係について、明代と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。 ○漢人の社会や文化に対する清朝の態度を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・美術
1月2週4日	第11章 近世ヨーロッパ世界の動向 1 ルネサンス	4	①知識・技能 ルネサンスの特徴や広がり、それが後世に与えた影響を理解している。 ②思考・判断・表現 美術作品の画像などの資料をもとに、ルネサンスの新鮮さと古さを多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 ルネサンスについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ルネサンスの担い手や彼らの動機について理解する。 ○ルネサンスを支えた精神の特徴を理解し、それが後世に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ○多方面におよぶルネサンスの成果が後世に与えた影響を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・理科・美術

1月 3週 4日	第11章 近世 ヨーロッパ世界の 動向 2 宗教改革	4	①知識・技能 新しい宗派の成立過程やその後のヨーロッパの宗教分布を理解している。 ②思考・判断・表現 「九十五カ条の論題」や『キリスト者の自由』などの資料をもとに、宗教改革の動きが広まった要因を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 宗教改革について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○それまでの教会改革の試みと16世紀の宗教改革の違いを多面的・多角的に考察し表現する。 ○カトリック改革が持つ世界的な意義を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
1月 4週 4日	第11章 近世 ヨーロッパ世界の 動向 3 主権国家体制の成立	4	①知識・技能 主権国家および主権国家体制の成立について、それまでのヨーロッパの状況と比較したうえで理解している。 ②思考・判断・表現 ウェストファリア条約の内容や当時の戦争の様子を示す図像資料をもとに、主権国家体制の成立と戦争の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 主権国家体制の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○主権国家体制の成立の経緯を多面的・多角的に考察し表現する。 ○16世紀後半のスペイン・イギリス・フランスの関係を理解する。 ○アウクスブルクの和議とウェストファリア条約の異なる点を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
2月 2週 1日	第11章 近世 ヨーロッパ世界の 動向 4 オランダ・イギリス・フランスの 台頭	1	①知識・技能 オランダ・イギリス・フランスがそれぞれ持った有利な点や課題を理解している。 ②思考・判断・表現 覇権争いの経過や「権利の章典」などの資料をもとに、イギリスが覇権を握るに至った要因を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 オランダ・イギリス・フランスの覇権争いについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○17世紀におけるオランダの経済的覇権獲得および衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ○17世紀の2つのイギリスの革命について、国際的な状況もまえて理解する。 ○イギリスとフランスの覇権争いがグローバルな戦いになった背景を理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
2月 3週 4日	第11章 近世 ヨーロッパ世界の 動向 5 北欧・東欧の 動向 6 科学革命と啓蒙思想	4	①知識・技能 北欧・東欧の各国の關係の推移や、それぞれにおける改革の内容を理解している。科学革命と呼ばれる一連の変化がどのような背景で起こったのかを理解している。 ②思考・判断・表現 ロシア・プロイセン・オーストリアの状況を比較したうえで、啓蒙専制主義による改革が各国におよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。ルネサンスとの比較をふまえて、科学革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 北欧・東欧の動向・科学革命と啓蒙思想について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○主権国家体制においてポーランドとスウェーデンが占めた位置を理解する。 ○プロイセンとオーストリアの關係の推移を多面的・多角的に考察し表現する。 ○啓蒙専制主義の特徴を理解する。 ○科学革命の成果について、多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理・理科・美術
2月 4週 4日	第12章 産業革命と環大西洋革命 1 産業革命	4	①知識・技能 産業革命が18世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。 ②思考・判断・表現 当時の工場の様子を描いた図像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響を理解する。 ○イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ○16世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との關係について理解する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
3月 1週	第12章 産業革命と環大西洋革命	4	①知識・技能 アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している。 ②思考・判断・表現 アメリカ独立宣言や「権利の章典」(第11章4節)などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的・多角的に考察し表現している。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出	○北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移を理解する。 ○独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。	国語・地理

4日	2 アメリカ合衆国の独立と発展		③主体的に学習に取り組む態度 アメリカ合衆国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	提出課題／授業態度／発表・レポート提出	点と相違点を理解する。 ○アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	
3月 2週 4日	第12章 産業革命と環大西洋革命 3 フランス革命とナポレオンの支配	4	①知識・技能 フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 ②思考・判断・表現 「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響を理解する。 ○人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。 ○ナポレオンの支配に対する人々の反応を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
3月 3週 4日	第12章 産業革命と環大西洋革命 4 中南米諸国の独立	4	①知識・技能 中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。 ②思考・判断・表現 中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短期間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。 ③主体的に学習に取り組む態度 中南米諸国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査／提出課題／発問評価 定期考査／提出課題／発問評価／発表・レポート提出 提出課題／授業態度／発表・レポート提出	○ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解する。 ○中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。 ○中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係を多面的・多角的に考察し表現する。	○資料をもとに話し合い活動を通して自分の意見を説明する。 ○グループに分かれて考察内容を発表し合い比較・検討をもとに考察を深める。 ○発表をもとにグループで相互評価し自分の意見を説明する。	国語・地理
指導時間数の計		140					